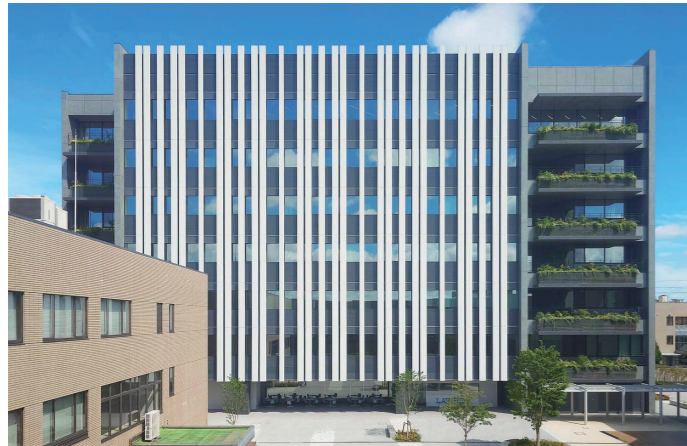


# 日本体育大学 横浜・健志台キャンパス 新5号館



外観

「日本体育大学」は、1891(明治24)年に創立。アジア最古、世界最大の私立体育大学。横浜・健志台キャンパスでは、老朽化した既存施設の順次建替えを予定。整備の第一弾として新5号館を新設した。



内観



新5号館は、教室および研究室、セミナールームをメインに、最上階の7Fに図書館、1Fには学生食堂などが配され、学生生活の拠点となる。研究室のあるフロアには給湯室が設置されている。



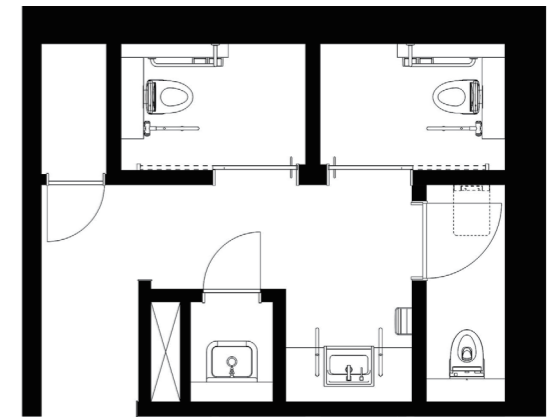
3F男女共用トイレ



3Fには、男女共用トイレを3ヶ所設置。そのうち2ヶ所は簡易タイプのバリアフリートイレとし、片マヒの方が選択できるよう、左右勝手違いで設置されている。

## 3F男女共用トイレ図面

男女共用トイレ3ヶ所のうち2ヶ所は省スペースのバリアフリートイレ。もう1ヶ所は、運動前後の着替えに配慮して、フィッティングボードを設置している。



## 水まわりの特長

### 建物の特徴

「日本体育大学」は、1891(明治24)年に創立した「体育会」を起源とする私立体育大学。築約50年以上経過する横浜・健志台キャンパスでは、老朽化した既存施設の順次建替えを予定。キャンパスの中心に位置にする場所に、第一弾として、キャンパスの新たなランドマークとなる新5号館を建設した。新館は、教室および研究室、セミナールームなどの座学・研究をメインとして、最上階の7Fには図書館、1Fには学生食堂やコンビニエンスストアが設置され、学生生活の拠点となる。また、キャンパスが持つ豊かな自然や充実したグラウンドなどが一望できる「口の字型」の行き止まりのない共用廊下は、学部生や大学院生、教職員など多様な利用者がすれ違い、随所に設えられた学生たちの居場所は、交流の場にもなっている。

### トイレの特長

トイレは、体育大学として、求められる仕様・設備を充実。さらに、2021(令和3)年に発足した「ダイバーシティ検討プロジェクト委員会」において、トランスジェンダー当事者へ学生インタビューを実施。その際にあげられたトイレへの要望を受けて、単に男女共用トイレを設置するだけでなく、周囲の目を気にせず利用できる場所にも配慮し、男女共用トイレと男女別トイレを一定距離離れた位置に配置。また、共用廊下は回避できる口の字型の形状となっているため、離れて設置されていても違和感がない配置となった。学生としても「男女別トイレが遠かったから」「たまたま近くにあったから」といった自然な理由で男女共用トイレを利用しやすくなり、使いやすいトイレを選ぶ環境が整っている。

### 建築概要

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 名称    | 日本体育大学 横浜・健志台キャンパス 新5号館 |
| 所在地   | 神奈川県横浜市青葉区鳴志台町1221-1    |
| 施主    | 学校法人日本体育大学              |
| 設計    | 株式会社久米設計                |
| 施工    | 清水建設株式会社                |
| 竣工年月  | 2025年3月                 |
| 敷地面積  | 222,912.79㎡             |
| 建築面積  | 2,026.97㎡               |
| 延床面積  | 13,323.76㎡              |
| 構造・階数 | 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地上7階    |

### おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式:UAXC1C系  
 ウォッシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5841P  
 ウォッシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534Y  
 自動洗浄小便器:US900R/ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR  
 小便器用手すり:T112CU22/マルチユーザー向けカウンター:MLUA  
 洗面器:LS351CM/台付自動水栓:TLE28002J  
 自動水石けん供給栓:TLK07001J/クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC430WJ  
 コンパクトバリアフリートイレパック:UADAK02LIB2ANN2W,  
 UADAK21R1A1ADN1W/ベビーシート:YKA25N/ベビーチェア:YKA15S  
 フィッティングボード:YKA41R/シャワールーム:JSV0812系



3F男女共用トイレ

各ブースの外に、車いす使用者がアプローチしやすいよう足元に空間を確保した洗面コーナーを設置。また、フィッティングボードや、開閉の際の押し・引く操作が容易なハンドルを採用したブースも用意している。



3F女性シャワー室

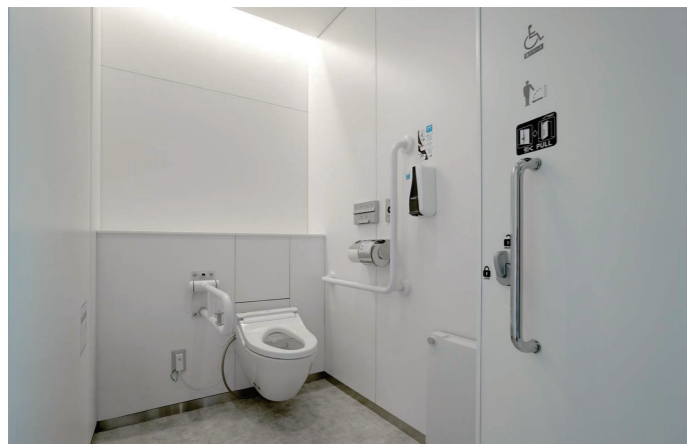
運動後の汗を流せるように、男女別のシャワールームと洗面コーナーを完備。両シャワールームにはベンチを設置し、さらに女性用にスタイリングコーナーを設けることで、より快適に身繕いできる配慮がなされている。



3F男性トイレ  
洗面コーナー



洗面コーナーは、清掃性に優れ、さまざまな利用者が使用しやすいように工夫されたマルチユーザー向けカウンターを採用。また衛生性に配慮、風の吹き返しや水滴の飛散を抑制する吸引式クリーンドライを設置している。



3F女性トイレ  
大便器ブース

男女別トイレには、車いす使用者も利用できる広めのブースをそれぞれ1ヶ所設置。さらに、使用中の姿勢の保持や、立ち座りをサポートするL型手すりと跳ね上げ手すりも完備している。



7F図書館 女性トイレ

新棟の全トイレは、色分けなどで男女の区別をせず、白基調または木目調の空間としている。スタイリングコーナーの下段には、角度がついた棚が設置されており、荷物が落ちにくい配慮がなされている。



7F図書館  
バリアフリートイレ



図書館は地域開放を想定しているため、バリアフリートイレの入口には、設備内容がひと目でわかるピクトグラムを表示。車いす使用者やお子様連れ、オストメイトなどさまざまな利用者に対応できる設備を完備している。